

子ども発達学科准教授 吉村 美由紀

## 1. 研究活動

『児童養護施設における暴力への対応—職員が“効果があった”と感じた対応の分析—』	2015. 5	日本保育学会（第68回） 於椋山女学園大学	（概要）全国の児童養護施設における子ども間や、子どもと職員間で生じている多様な暴力に関する実態とその後の対応を分析するため、2012年に全国の施設に対してアンケート調査を実施し、「子ども間」と「子どもと職員間」で生じた暴力的な行為への対応と、その後の経過、そのなかで効果があったと感じられた対応について分析検討を行った。筆頭発表者：吉村讓、共同：吉村美由紀
『子どもと福祉 第8号』	2015. 6	明石書店	（概要）『子どもと福祉』（研究誌）の第8号の特集として「いま、福祉現場が危ない！—虐待対応と相談援助—」や「子どもに『伝える』ための—工夫—」について実践事例レポートの執筆依頼、構成、他に連載執筆依頼、全体をとりまとめ、編集を行った。共同編集者：堀場純矢、吉村美由紀、大森信也、佐藤隆司、二宮直樹、山野良一他

『しあわせな明日を信じて 3—作文集 乳児院・児童 養護施設の子どもたち6年 後の便り—』	2016. 3	三学出版	(概要) 児童養護施設や乳児院を退所した子 どもたちの作文集を2008年に出版し、その後 同執筆者に3年ごとに現況や心境について執 筆してもらっている。今回は6年後の状況 を語った作文を紹介した。併せて担当施設職員 の関わりや振り返りなども述べたものであ る。子どもの心の変化、家族への思い、発 達、将来の自立等、施設で暮らす子どもの思 い、退所後の生活実態について3年ごとに 変化をつづり、援助の課題・あり方等を探る。 監修：長谷川真人、吉村讓、吉村美由紀、藤 重育子
『児童養護施設の小規模化 について子どもと職員の語 りから考える』	2016. 3	岡崎女子大学岡崎女子短 期大学研究紀要第49号	(概要) 厚生労働省より社会的養護の今後の 方向性が示され、児童養護施設の小規模化が 推進されている現状のなか、実際に小規模化 された施設で暮らす子どもたち自身と職員 に、小規模化による良さや課題について聞き 取り調査を行った。これにより子どもと職 員、子ども間の関係構築、問題行動の軽減な どを確認することができ、子どもたちは一層 の家庭的養護を望んでいることもわかった。 執筆者：吉村讓、共同：吉村美由紀
『子どもと福祉第8号』（書 評）わたしの書棚「自著を 語る」	2016. 3	あいち保育研究所 研究 紀要 第7号	(概要) 『子どもと福祉第8号』について読み どころを紹介した。特に特集の「いま、福祉 現場が危ない！—虐待対応と相談援助—」や 「子どもに『伝える』ための一工夫」に関す る内容を中心に紹介した。

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

3. 学会等および社会における主な活動

全国児童養護問題研究会編集委員	2015. 4～	(概要) 「子どもと福祉 第8号」 研究誌の編集を行った。
愛西市子ども・子育て会議会長	2015. 4～2015. 6	(概要) 愛西市の子ども・子育て会議 (地域会議) において会議の議事進行 を務める。